

平成30年度 美祢市環境審議会 会議録（要旨）

日 時：平成31年2月18日（月）14時～15時15分

場 所：美祢市保健センター（健康増進室）

出席者：環境審議会委員（中尾会長ほか委員23名）

※出欠席については別紙1のとおり

公害防止計画提出業者（1社、計2名）

事務局（大野福祉部長、古屋生活環境課長ほか2名）

合計30名

要旨（概略）

1. 開 会

古屋生活環境課長より開会

2. あいさつ

大野福祉部長よりあいさつ

3. 議 事

◆付議事項

（1）環境審議会委員の委嘱について

委員については資料（別紙2）の名簿のとおり

（2）会長の選任について

学識経験者の中尾委員に選任。

（3）副会長の選任について

第1副会長に議会代表の竹岡委員、第2副会長に事業所代表の中桐委員に選任。

（4）専門部会委員の構成について

提案（別紙2）のとおり、承認。

（5）技術部会委員の構成について

提案（別紙2）のとおり、承認。

（6）環境保全協定について

事務局より資料に基づき説明。

質疑なく承認。

◆報告事項

(1) 宇部興産(株)伊佐セメント工場より提出された「排熱発電設備設置」に伴う公害防止計画について

事務局より資料に基づき説明。

【委員の質問】

排熱エネルギーを有効に使っていくことは大切だが、今回改めてこのような設備を作ったのはどのような背景があったのか。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

伊佐セメント工場は全国のセメント会社の中でも省エネルギーの取組が遅れている工場である。これまで工場の立地等で排熱発電設備を設置する場所が確保できなかったが、検討を重ねた結果、敷地が確保できたため今回設置することにした。

【委員の質問】

排熱時のタービンの温度はどの程度になるか。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

排ガス温度について、AQC側が約400℃、PH側が約260℃である。また、主蒸気温度が約240℃である。

※環境審議会後には、宇部興産(株)伊佐セメント工場から訂正の連絡があった。正しい数値は下記のとおり。

- ・排ガス温度：AQC側 約400℃、PH側 約360℃
- ・主蒸気温度：約360℃

【委員の質問】

かなりの温度になっているので、緊急時にはしっかりと対応してほしい。

また、工場内には様々なタンクがあると思うが、清掃時に硫化水素が発生して全国で死亡事故が起こっている。十分に気を付けておられると思うが、対応策について教えてほしい。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

密閉型タンクの清掃や補修時には必ずガスのサンプルを取って、ガス検知をして、酸素はあるか、有害なガスがないかを確認している。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場からの説明】

資料3 1ページの「伊佐セメント工場 緊急時連絡体制」にある「松永

救急クリニック」を「植田救急クリニック」に修正してほしい。

質疑は以上で、異議なく承認。

◆その他

現地視察研修会の報告について

事務局より資料に基づき説明。

◆その他の意見

【委員の質問】

秋吉郵便局付近から伊佐方面に煙突が見える。秋芳町の住民からも大気汚染が心配でデポジット法の降下ばいじん測定をしてほしいという意見もある。市としてどのように考えるか。

【事務局の回答】

市内24箇所でデポジット法の降下ばいじん測定をしている。このうち秋吉方面には野崎や丸山東があり、山口県が示している暫定目標値をいずれも下回っている。秋吉に設置したとしてもこれらの数値と差が見られるとは考えづらいため、現状では市として新たな設置の予定はない。

【会長の回答】

事務局から説明があったとおり新たに設置する必要はないと思う。頻繁に車に灰が積もった等、実害が出た時にまた議論すれば良いのではないか。

【委員の質問】

平成29年度の降下ばいじん量について、3月の数値が極端に高く、4月の数値が極端に低い。何か原因が考えられるか。

【会長の回答】

降水量が増えると降下ばいじん量が増える傾向がある。また、黄砂の影響による場合もあるため、工場だけが原因とは言えない。今後も経過を見ていき、何かあれば事務局に報告してほしい。

【委員の質問】

降下ばいじん量の経年推移を見ると、近年では低い値で落ち着いている。宇部市は、美祢市と比べ物にならないくらい工場が多いが、それでも降下ばいじん量の測定箇所は15か所であるため、美祢市に24箇所も

必要なのか。また、デポジット法の鉄塔が老朽化しており、今後の建て替えや移設費用もかかってくる。環境が悪くなっているのであれば設置箇所を増やしていかなくてはならないが、現在では低い数値で落ち着いている。

それぞれの定点には必要だが、近隣に何か所も設置しているところもあり、本当にこれだけの数が必要かどうか、今後の課題として環境審議会で検討してほしい。

【事務局の回答】

測定点については当時、地元と協議して設置したと思われるので、見直しをする場合は地元の方の了承を得ないといけない。地元の方とのこれまでの長い経緯もあるので、早急に対応するというのは難しいと考える。

【委員の質問】

現在、設置している箇所については、いまあるので、わざわざ無くさなくてもいいのでは、と地域の方から意見が出るのも分かる。しかしながら、今後、地域の方の意見を聞きながらも、環境審議会としては減らしていくという方向性を持ちたいがどうか。

【会長の回答】

降下ばいじん量の測定箇所を減らす件については、重要な課題をいただいたということで、今後も事務局を中心に検討していくこととしたい。

【委員の質問】

PM2.5など他の大気汚染物質についても測定箇所を増やしてはどうか。

【事務局の回答】

現在、県が美祢市の2箇所で測定している数値はインターネットにおいてリアルタイムで見ることができる。また平成29年度データについては美祢市の環境に掲載しており、浮遊粒子状物質や窒素酸化物、PM2.5など、長期的評価における環境基準への適合は全て「適」となっている。

【会長の回答】

県が美祢市に設置している測定局を増やすかどうかについては今後、県と検討していく必要があるので、この質問についても課題をいただいたということで今後検討していきたい。

閉 会（15時15分）

別紙 1

美祿市環境審議会委員名簿（任期：平成30年7月1日～平成32年6月30日）

会 長 中尾 勝實
副会長 （第1）竹岡 昌治 （第2）中桐 吉隆

区 分	氏 名	役 職	出欠席
学識経験者 (5名)	中尾 勝實	山口大学名誉教授	
	浜田 純夫	山口大学名誉教授	
	奥田 昌之	山口大学大学院創成科学研究科教授	
	今井 剛	山口大学大学院創成科学研究科教授	
	原田 菊夫	美祿市医師会会長	欠席
議会代表 (5名)	竹岡 昌治	美祿市議会議員	
	山中 佳子	美祿市議会議員	
	岡山 隆	美祿市議会議員	
	戎屋 昭彦	美祿市議会議員	
	三好 睦子	美祿市議会議員	
住民代表 (14名)	杉山 秋子	美祿市連合婦人会会長	
	小野 義夫	美祿市商工会事務局長	
	原田 茂	美祿市快適環境づくり推進協議会美東支部長	
	向山 久高	美祿市快適環境づくり推進協議会秋芳支部長	
	中嶋 誠	美祿市快適環境づくり推進協議会美祿支部長	
	永井 政夫	連合山口美祿地区会議事務局長	
	山本 善継	山口美祿農業協同組合代表理事常務	欠席
	池田 武昭	美東町十文字区代表	
	井町 哲	秋芳町下嘉万総代会代表	欠席
	林 昭則	丸山地区環境対策協議会会長	欠席
	中村 保義	岩永地区ふるさとづくり推進協議会会長	
	北村 完	国長環境対策協議会会長	
	藤田 守	伊佐地区環境対策協議会会長	欠席
	真瀬 邦夫	麦川地区公害対策協議会会長	
事業所代表 (5名)	中桐 吉隆	宇部興産(株)伊佐セメント工場長	
	梅田 浩	NGKエレクトロデバイス(株)取締役常務	
	頓所 幹宏	太平洋セメント(株)重安鉱業所長	
	和田 弘美	宇部マテリアルズ(株)美祿工場長	
	美藤 毅士	日本コピカ(株)美祿工場長	

※委員29名中、出席者24名

※公害防止計画提出業者：宇部興産(株)伊佐セメント工場 2名出席
(環境安全室 細川氏、須藤氏)

別紙 2

美祢市環境審議会委員名簿（任期：平成30年7月1日～平成32年6月30日）

会 長 中尾 勝實
副会長 (第1) 竹岡 昌治 (第2) 中桐 吉隆

部会長◎ 副部会長◇

区 分	氏 名	役 職	大 気 ・ 騒 音 振 動 部 会	水 質 ・ 特 殊 部 会	技 術 部 会
学識経験者 (5名)	中尾 勝實	山口大学名誉教授	○	○	○
	浜田 純夫	山口大学名誉教授	◎		○
	奥田 昌之	山口大学大学院創成科学研究科教授		◎	○
	今井 剛	山口大学大学院創成科学研究科教授		○	○
	原田 菊夫	美祢市医師会会長		○	○
議会代表 (5名)	竹岡 昌治	美祢市議会議員	○		
	山中 佳子	美祢市議会議員	○		
	岡山 隆	美祢市議会議員	○		
	戎屋 昭彦	美祢市議会議員		○	
	三好 睦子	美祢市議会議員		○	
住民代表 (14名)	杉山 秋子	美祢市連合婦人会会長		○	
	小野 義夫	美祢市商工会事務局長	○		
	原田 茂	美祢市快適環境づくり推進協議会美東支部長	○		
	向山 久高	美祢市快適環境づくり推進協議会秋芳支部長		◇	
	中嶋 誠	美祢市快適環境づくり推進協議会美祢支部長	◇		
	永井 政夫	連合山口美祢地区会議事務局長		○	
	山本 善継	山口美祢農業協同組合代表理事常務		○	
	池田 武昭	美東町十文字区代表		○	
	井町 哲	秋芳町下嘉万総代会代表	○		
	林 昭則	丸山地区環境対策協議会会長	○		
	中村 保義	岩永地区ふるさとづくり推進協議会会長		○	
	北村 完	国長環境対策協議会会長	○		
	藤田 守	伊佐地区環境対策協議会会長	○		
真瀬 邦夫	麦川地区公害対策協議会会長		○		
事業所代表 (5名)	中桐 吉隆	宇部興産(株)伊佐セメント工場長	○	○	
	梅田 浩	NGKエレクトロデバイス(株)取締役常務	○	○	
	頓所 幹宏	太平洋セメント(株)重安鉱業所長	○	○	
	和田 弘美	宇部マテリアルズ(株)美祢工場長	○	○	
	美藤 毅士	日本ユビカ(株)美祢工場長	○	○	
技 術 部 会 企 業 技 術 者 担 当 者 (7 名)	細川 朋久	宇部興産(株)伊佐セメント工場			○
	波岡 徹	NGKエレクトロデバイス(株)			○
	頓所 幹宏	太平洋セメント(株)重安鉱業所			○
	田口 義郎	宇部マテリアルズ(株)美祢工場			○
	原田 晋作	宇部サンド工業(株)			○
	佐藤 裕志	重安石灰(株)			○
	濱本 優一	葉仙石灰(株)			○